

一次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは指定されたもの以外はすべて国語一五の解答用紙に書きなさい。

何日前か、小さなお菓子セットをいただいた。その中に金平糖が、一包み入っていた。星のように、つんつんツノを出した小粒の砂糖菓子で、いろんな色が混じって美しい。なつかしかった。子どものころ、ドロップと共に「うれしいお菓子」のひとつだったから。

ドロップは、イチゴ味、ミカン味など、味がいろいろで楽しかったが、金平糖は、そのとがったツノがおしゃれだと思った。金平糖は、(1)食べられなかったので、味わう時間を、なるべく引きのばそうと、ツノの部分をひとつずつチビチビかじった。りした。(このとんがったところは、どうなっているのだろう)と、いろんなかじり方をしたりもした。歯で割ってみると、断面が①きれいなホウシヤジョウになっているのが見える。中心部に小さな小さな粒のようなものが見えるので、ここからツノがはえてくるのかな、などと思った。

おとなになったあるとき、金平糖を作るようすをテレビで見たことがある。大きなヨウキに少しずつ砂糖などを流しこみ、数日かけて、ゆっくりゆすつていくうちにツノができる光景だ。②にはケシ粒を使うと解説していた。いま改めて調べてみると、昔はケシ、ゴマなどを芯にしていたが、現在は白ザラメなどを芯にするそうだ。子どものとき見つけたのは、ケシ粒だったのか。

「ひと」というのは、どんなふうにできあがるのだろうか。

③生まれるとき、どこからかもらった「一粒」があり、金平糖みたいに、それを長い時間かけて、くるくるゆすり、④折々の喜怒哀楽を流しこむと、いろんなツノができて「自分のかたち」ができあがるのかな、なんて思う。

(私のもらった「一粒」はどんなサイズだったのだろう)

「元氣、にぎやか、明るく陽氣」というのが、人も自分も納得している「自分のかたち」……金平糖でいえば、外側のツノの部分……なのだが、実をいうと、芯の、いわばケシ粒みたいなどころには、⑤「途方にくれて静かにしている」自分がいる気がするのだ。その感じは子どものころから、ずっと持っていた。

だから、元氣にふるまったり、にぎやかで明るかったりする自分は仮の姿で、この「途方にくれて静か」なのが、わたしの「ほんとう」なんだと思っていた。⑥芯とツノ部分がずれていると感じるのだ。

みんなも、芯とツノのずれを感じているのかな。まあともかくわたしは、自分の子ども時代を思い出すたびに(ああ、いつも「途方にくれて」いたよなあ)とカンシヨウ的になり、ぼんやり立ちつくしている静かな自分の姿をイメージしていた。

しかし、である。内側がどうだろうと、外からそれは見えにくいものなのだ。

四歳ころだったと思う。すぐ上の兄がうでを骨折した。⑦あわてて病院に連れていく姉にくつついて、わたしも病院に行った。面倒をみてくれる人がいなくて、姉は⑧A Bまといのわたしも連れて行かざるを得なかったのだろう。

病院は時間外だったのか、待合室に人の気配はなく、姉とわたしのふたりきり。診察室のあたりからは、兄のなみだ声やうめき声、看護婦さんやお医者さんの声などがもれてくる。⑨事情が飲みこめないけれど、⑩ただならぬ姉の雰囲気不安で、わたしはいつも増しておしゃべりになり姉に質問しまくった。

姉が診察室の気配ばかり気にしているので、置き去りにされたような心細さもある。姉の注意を引きたくて、おしゃべりになっ

たのかもしれない。

「ねえねえ、カボちゃん、どうしたの? ねえねえ」カボちゃんというのは、少年時代の兄の愛称だ。(2)聞いて、骨折したらしいとわかった。

「ねえねえ、カボちゃん、どうしてコッセツしたの? ねえねえ」また(3)聞いて、転んだかららしいとわかった。

待合室のソファに姉と並んですわっていたのだが、そのうちソファが、つやつやツルツルしていることに気がついた。ツルツルなのがめずらしく、たいへん気に入った。そこでソファで遊びはじめた。

くつ下だけになってソファに立ち、つるんとすべってみるのだ。すると、おしりからすべると落ちて、ソファの上でポフツとはずむ。これがじつにおもしろい。また立ちあがって、つるん・ポフツ、もういちど立って、つるん・ポフツ。

なんどもくり返しているうちに、だんだん⑪落ちて着かないような、きまりが悪いような、へんな気持ちになつてきた。緊張して口もきかない姉のそばで、こんな楽しいことをやっていいものかどうか。不謹慎な……そんな気持ちである。

きまりが悪いのをごまかそうと(自覚的意図的に)おしゃべりしはじめた記憶がある。わたしは、ソファですべってはずむたびに、姉に、こう質問した。

「(つるん・ポフツ) ねえねえ、カボちゃんは、こうやってコロンだの?」

「(つるん・ポフツ) ねえねえ、カボちゃんは、こうやってコロンダの?」

「(つるん・ポフツ) ねえねえ、カボちゃんは、こうやってコロンだの?」

(以下、きりもなく続く)

カボちゃんの転んだ理由なぞ知りたいわけじゃない。ただ、私は自分の楽しみで「つるん・ポフツ」をやっているんじゃないぞ、と姉にアピールしたいのだ。カボちゃんの転んだ理由究明のため、一生けんめい「つるん・ポフツ」をやっているんだぞ、というわけだ。だから、「つるん・ポフツ」をやるたび心配そうに質問し、私がいかにカボちゃんのことを気にしているかを姉にわかつてもらわなくちゃ、なのである。

おまけに姉は、白い顔をして診察室のとびらをにらんだまま、ろくに返事してくれない。だから、置き去りにされた心細さをふりはらうためにも、しゃべり続けなくちゃ、なのである。

異常事態の緊張、その中で見つけた楽しみ、楽しい気分になる後ろめたさ、姉がふり向いてくれない心細さ……そんな、入り混じったいろんな気持ちを発散させるための、おしゃべりであった。もつともらしいおしゃべりは、後ろめたさを倍増し、それをごまかそうと、わたしはますます甲高い声になっていったのだが。

「つるん・ポフツ」を思い出すたびに(子どもだって、心のなかでは結構なげに、気をまわしてるとだよね)と思っていたのだが、何回か思い出しているうちに、ある日⑫(うひゃあ)と思っ

たしかに、⑬この子の「芯」には心細さ、不安など、いろいろ複雑なものはあるかもしれないが、「つるん・ポフツ」をやりつづける子を外側からながめたらどうか。単に(なんとさわがしく落ち着きのない子なんだ!)なのである。こんな子がそばにいたら、うるさくてたまらん。姉はよくがまんしたものだ。

さわがしくはしゃいだり、声高にしつこく呼びかける小さな

受験番号	写	氏名

子どもを見ると、**C**につまされる。

たとえば、⑪ 買い物途中のお母さんが、近所のおくさんと立ち

そんなとき（あの子の芯には、かつての自分と似たような不安と心細さがあるのでは）と気をまわしてしまうのだ。

話しはじめると、母さんのスカートを引っぱり、あまり意味のない質問をくり返す子ども。意味がないし、うるさいから、その質問を無視して立ち話するお母さん。すると、子どもの声は、どんどん大きくなり、ますますうるさくなり……ついにはお母さんに「静かにしなさいっ」なんて、しかられている。

（工藤直子「象のブランコ」とうちゃんと」）

問一 本文中のカタカナは漢字に直し、漢字は読み方を書きなさい。

ホウシャジョウ

ヨウキ

ソザイ

カンショウ

究明

声高

問二 （ １ ） にあてはまる言葉として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア やっぱり

イ よくよく

ウ ぜんぜん

エ めったに

問三 ① きれいな とありますが、ここでの意味として、最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 整然とした

イ はなやかな

ウ 立派な

エ のびのびとした

問四 この問題は、左の解答らんばに答えを書きなさい。

(1) ② 生まれるとき、どこからもらった「粒」とありますが、この「一粒」をあらわしている別の言葉を、本文中の漢字一字で答えなさい。

(2) (1)の② 生まれるとき、どこからもらった「粒」に、③ 折々の喜怒哀楽を流しこむ とありますが、これはどのようなことをあらわしていますか。自分の言葉で説明しなさい。

(1)

(2)

問五 ④ 芯とツノ部分がずれている とありますが、これはどういうことですか。最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア いつもまわりに気をまわしてしまい、自分の本当の部分を見せられないことに情けなさを感じること
イ もともと自分の性質と、外の人たちから見える自分の姿とが、くいちがっているように感じること
ウ 人も自分も納得している自分のかたちと、外の人たちだけが考えている自分の姿とが一致していないように感じること
エ ある時はにぎやかで元気な自分でいられるのに、ある時は途方にくれて静かになっていることに、とまどいを感じることに

問六 ⑤ あわてて は、どこにかかりますか。ア、エの記号で答えなさい。

ア 病院に

イ 連れていく

ウ 姉に

エ くつついて

問七 **AB** まとい **C** につまされる の A、C にあてはまる漢字をそれぞれ次から選び、記号で答えなさい。

ア 頭

イ 目

ウ 口

エ 鼻

オ 首

カ 腕

キ 手

ク 胸

ケ 身

コ 足

問八 ⑥ 事情が飲みこめない とありますが、この「飲み込めない」と同じ意味の言葉を次から選び、記号で答えなさい。

ア 納得できない

イ がまんできない

ウ 理解できない

エ 思い通りにならない

問九 ⑦ だだならぬ姉の雰囲気 とありますが、これは姉のどのような様子のことですか。最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア いつもとちがって、緊張している様子

イ いつもにまして、ふきげんな様子

ウ いつも以上に、興奮している様子

エ いつもより無口で、落ちこんでいる様子

問十 （ ２ ） （ ３ ） には同じ言葉が入ります。最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア かわいく

イ あわてて

ウ まじめに

エ しつこく

問十一 ⑧ 落ち着かないような、きまりが悪いような、へんな気持ちになつてきた。とありますが、どうしてこのような気持ちになつたのですか。分かりやすく説明しなさい。

問十二 ⑨ (うひゃあ) と思つた。とありますが、このときの気持ちとして最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 自分の悪い行いに気づいて人知れず後悔する気持ち
イ 自分の過去のあまりの恥ずかしさを苦々しく思っている気持ち
ウ 思いもよらなかつたことに気がついて、驚く気持ち
エ 新たな自分を発見し、少しうれしく思う気持ち

問十三 ⑩ この子 について答えなさい。

- (1) 「この子」とは、だれのことですか。
(2) なぜこのような表現をしたのですか。その理由として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。
ア 「この子」をちがう立場からながめていているから
イ 「この子」をよくないものとして評価しているから
ウ 「この子」を対等なものとしてあつかおうとしているから
エ 「この子」をかけがえのない人物として見ているから

問十四 ⑪ 買い物途中のお母さんが、近所のおくさんと立ち話しはじめると、母さんのスカートを引っ張り、あまり意味のない質問をくり返す子ども。とありますが、何のために子どもはこのようなことをするのですか。考えて、解答らんに合うように、十五字以内で答えなさい。

二 次 の 文 章 は、講 演 の 一 部 で す。こ の 文 章 を 読 ん で、後 の 問 い に 答 え な さ い。答 え は す べ て 国 語 一 五 の 解 答 用 紙 に 書 き な さ い。

子どものいったりすることを見ればわかるように、赤んぼうのときから、彼らは非常に強い好奇心をもっています。しかも、子どもたちが示す好奇心の中には、科学のメバえになるようなものが確かに存在している。(A)、自分の子どもの話で、恐縮なんです、私の子どもがやっとうようになつたとき、母親が台所で仕事をしていると、その後を追つてはつて台所までやってくるということをやっていましたが、そのうち台所に置いてあるスリッパをみつけ、これに非常に好奇心を示したのです。で、スリッパを手につけて、まだ歩けませんから台所をはつて、台所の*上り框までいって、それを下へばんと落とす、ということをやりました①これに非常に興味を持ったらしく、しばらくの間は台所へ行くと必ずスリッパを上り框から下へ落とすのです。この行動は、(B)手をはなすと物が下へ落ちるといふ現象に非常に興味を示したことなのです。

だいたい、②子どもの遊びというものは、彼らの好奇心が非常に大きな動機になつていて、よいと思ひますが、いま申しました物が落ちることに興味を持つということ、これは注目すべきことです。子どもはこれをただおもしろいだけでやっているのではありません、考えてみますと、自然科学者がいろいろな自然現象に興味をもつて、それを観察し、そして、その中から自然法則というものを見つけてこようとすること、これはまさに、スリッパを高いところから落として喜んでいふことに非常に③通じるものがあると思うのです。現に、イギリスのブラケットという学者が、科学とは何かについて、ある会のテーブル・スピーチで、一言でずばりいふたのです、「科学とは、国の金を使って科学者が好奇心を満たすことである」と。テーブル・スピーチですから半分じょう談だとしても、そのいつていることは、八分どおり科学の本質をずばりいつているのではないかという感じがするのです。以前、この話のある所でしましたら、後から私の所へ手紙がきまして、「けしからん、④科学者は独善だ。国の金を使って自分の好奇心を満足させ、そして科学とはこういうものだなんていうのはけしからん」といふのです。たしかに科学者の好奇心といふ

てもいろいろとあつて、つまらない好奇心もあるわけで、そういうものに国の金を使ったのでは、これはたいへん申しわけないのですが、自然法則を見つけよう、あるいは自然現象の中にある⑤かくれた脈絡をなんとかして見つけ出そうという好奇心、これはやはり人間の本能に根ざしている、人間のもつとも人間らしい行為のひとつであると、私は考えたいのです。

そういうわけで、ここにお集まりのみなさんは、教育にジュウジされている方々なので、私が申し上げなくともご存じだと思ひますが、子どもの好奇心を、つまらない好奇心から意味のあるジゲンの高い好奇心に導いていくということ、私は、これが科学教育のひとつの基本的な考え方ではないかと思うのです。はつている子どもがスリッパが落ちるといふことに興味を持つ時期から、もう少し大きくなりますと、かなり高度な自然現象を、ただおもしろがつていふだけでなく、子どもなりに科学者がしているのに似たような見方をするようになります。ひとつの例で申し上げますと、五歳ぐらいの、小学校に入る前の子どもですが、台風がきて風が強くと吹いて、そして私の家の(こ)ういいますと、自分の子どもの話だと思ひれて、思わず馬脚をあらわしますが、前の木が非常にゆれていふ。それを一生けんめい見ていた子どもが、とつ然「日本中の木を全部切つたら、風が吹かなくなるね」といつたのです。どういふつもりでこいうことをいつたかよくわかりませんが、大人のこじつけで考えてみますと、子どもは(1)から(2)と考へたのではないかと思ひれるのです。そう考えますと、「木を切つてしまつたら風が吹かなくなる」という判断が非常に論理的に出てくる。この子は台風がくる前の夏の暑い日に、汗をいっぱいいていふとだれかがうちわであおいでくれた、それで自分もうちわを使つてみるとすずしい風が当たつて気持ちがいいという印象を持つたことがある。おそらくその記憶が残つていて、うちわをゆさぶると風が吹くといふ過去の経験と、風が吹いて木がゆれていふという経験との間に、ひとつの共通点を——つまり、先ほど申しました脈絡をつけようといふ気持ちで、うちわが動いて風が吹いたのと同じように、



木が動いて大風が吹くと、そういう判断をしたのではないかと思うのです。

このように、⑥「二つの異なった経験の間の類似点」を拾い出して、そして初めの経験から後の経験の解釈をするということは、自然科学者が常にやっていることなのです。みなさんは、幼い子どもたちと常に接触していられると思いますが、よく子どもたちのいうこと、することの中から、いま申しましたように、子どもの中に科学的な考え方のめばえがあることに気がつくれることがあるのではないかと思います。好奇心というものが、ただ物ごとそのものをおもしろがるというのではなく、さらにその中から異なる現象、あるいは異なる経験の間に共通点を見いだして喜ぶというところまでいけば、これはひとつの科学の思考形式になるわけです。子どもの考えの中には、そういうめばえがすでにあるのです。いまの台風の話はあまりにもうまくできすぎていて、それ

はお前がうがった解釈をしているんだろう、子どもはそんなことを考えるはずがない、といわれればそうかも知れません。しかし、私の解釈がまちがっているにしろ、「木を切ったら風が吹かなくなるね」といったのは事実でして、この考え方の、「何々したら何々になる」という思考の形式、そういう考え方を子どもがしているという事実——その裏に、うちわであおいだ経験が大きな意味を持ったかどうかは別として、何々であるから何々であるという考え方——、そういう考え方を子どもが非常に小さい時からやる。このことが重要な点なのです。そして、こういうことが、私のいう好奇心という意味だと考えていただくならば、⑦好奇心は科学の非常に重要な基礎になっているということがわかったただけのではないかと思うのです。

(注) * 上り框……台所と土間との段差のこと
(『科学者の自由な楽園』朝永振一郎)

問一 本文中のカタカナを漢字に直しなさい。

メばえ ジュウシ シゲン

問二 (A) (B) にあてはまる言葉としてふさわしいものをそれぞれ次から選び、記号で答えなさい。

ア つまり イ しかも ウ けれども エ たとえ

問三 ①この指示する内容を文中の言葉を使って答えなさい。

問四 ②子どもの遊びというものは、彼らの好奇心が非常に大きな動機になっているとありますが、ここで言っていることと同じ内容を言っているものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 子どもの遊びは、自然現象に興味を持つことによって豊かな広がりを見せると考えられる。

イ 子どもが遊びに熱中するのは、自分たちで発見したもので遊ぶ方が楽しいからと考えられる。

ウ 子どもが遊ぶ理由としては、自分のしていることが自分にとつておもしろいから、ということが考えられる。

エ 子どもの遊びは、必ずといってよいほど子どもたちの興味を引くさまざまな事がらがふくまれるよう作られている。

問五 ③通じる とありますが、ここでの意味と同じ意味で使われているものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 彼の画風はゴッホに通じている。 イ シルクロードはローマに通じる。

ウ 彼は文学によく通じている。 エ 彼女の演技は世界に通じる。

問六 ④科学者は独善だ とありますが、科学者のどのようなところが独善のですか。最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 好奇心こそが科学の土台と信じ、他人の痛みに鈍感である点

イ 自分のお金を使わずに自分の興味を満たし、それを正しいこととしている点

ウ つまらない好奇心を満足させるために、ごまかして国のお金を使っている点

エ 自分のまちがい気づかず、自分は世の中のために努力しているといばっている点

問七 ⑤がくれた脈絡 とありますが、この言葉の意味として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア たしかにあるはずの命 イ 目には見えないつながり

ウ 用心深くしまわれている秘密 エ まだ人の目にはふれていない美

問八 子どもは(1)から(2)と考えたとありますが()にあてはまる言葉をそれぞれ考えて五字以内で答えなさい。

問九 ⑥二つの異なった経験の間の類似点 について答えなさい。

(1) 二つの異なった経験とは、それぞれのどのような経験ですか。

(2) この場合の二つの経験の間の類似点とは何ですか。考えてわかりやすく説明しなさい。

問十 ⑦好奇心は科学の非常に重要な基礎になっているとありますが、その理由として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア つまらない好奇心でも、科学教育で意味のある好奇心に導く可能性があり、その道筋が科学の思考形式につながっていくから。
イ 大人の決まりきった思考形式ではなく、自然現象をおもしろがることから始まる子どもの思考形式が科学の基本となるから。
ウ 身のまわりの現象に興味を持たせることは、子どもの科学教育の基本であり、高度な自然現象の解明につながるからだから。
エ 身のまわりの現象に興味を持ち、そこに何らかの法則を見つけようとすることは、科学の基本的な思考の形式となるものだから。